

平成29年 6 月20日現在

書籍をご購入いただいたみなさまへ

大原出版株式会社 通信出版事業本部

2017 年対策 社会保険労務士 選択式トレーニング問題集

3. 労働者災害補償保険法・雇用保険法

改訂のお願い

平素よりご愛顧いただき誠にありがとうございます。

法改正の影響により、本書の記載内容に改訂が生じております。

ご購入いただいたみなさまには大変お手数をおかけいたしますが、下記該当書籍及び改訂箇所をご確認のうえ、ご使用いただきますようお願い申し上げます。

該当書籍

2017 年対策 社会保険労務士 選択式トレーニング問題集

3. 労働者災害補償保険法・雇用保険法 12 版（平成 28 年 12 月 16 日発行）

ISBN 978-4-86846-406-0

改訂内容

※平成 29 年 4 月 14 日現在の施行法令に基づいて作成しています

**【労働者災害補償保険法】**

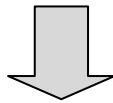
改訂頁・行	改訂前	改訂後
P 30 問題文ア 4 行目 P 31 完成文ア 4 行目	104,950円	<u>105,130円</u>
P 30 選択肢	④ 57,030円	④ <u>57,110円</u>
P 31 解 答 B	④ 57,030円	④ <u>57,110円</u>
P 31 完成文イ 2 行目 6 行目 7 行目	57,030円	<u>57,110円</u>
P 112 問題文 7 行目 P 113 完成文 6 行目	配偶者の父母並びに同居し、かつ扶養している	削除
P 112 問題文 8 行目	<b>B</b> の介護	<b>B</b> <u>並びに配偶者の父母</u> の介護
P 113 完成文 7 行目	兄弟姉妹の介護	兄弟姉妹 <u>並びに配偶者の父母</u> の介護

【雇用保険法】

改訂頁	
P 28	問題文・P 29 完成文の表

(改訂前)

算定基礎 期間 基準日の年齢	1 年未満	1 年以上 5 年未満	5 年以上 10 年未満	10 年以上 20 年未満	20 年以上
30 歳未満	90 日	90 日	120 日	180 日	180 日
30 歳以上 35 歳未満		90 日	180 日	210 日	240 日
35 歳以上 45 歳未満		90 日	180 日	240 日	270 日
45 歳以上 60 歳未満		180 日	240 日	270 日	330 日
60 歳以上 65 歳未満		150 日	180 日	210 日	240 日



(改訂後)

算定基礎 期間 基準日の年齢	1 年未満	1 年以上 5 年未満	5 年以上 10 年未満	10 年以上 20 年未満	20 年以上
30 歳未満	90 日	90 日	120 日	180 日	180 日
30 歳以上 35 歳未満		<b><u>120 日</u></b>	180 日	210 日	240 日
35 歳以上 45 歳未満		<b><u>150 日</u></b>	180 日	240 日	270 日
45 歳以上 60 歳未満		180 日	240 日	270 日	330 日
60 歳以上 65 歳未満		150 日	180 日	210 日	240 日

改訂頁・行	改訂前	改訂後
P 34 問題文 11行目	起算して <b>C</b> 以内	、当該者に該当するに至った日の直前の基準日の翌日から起算して4年を経過する日までの間（加算された期間が4年に満たない場合は、当該期間の最後の日までの間）
P 35 完成文 10行目	起算して1か月以内	、当該者に該当するに至った日の直前の基準日の翌日から起算して4年を経過する日までの間（加算された期間が4年に満たない場合は、当該期間の最後の日までの間）
P 35 解答C	⑨ 1か月	改正により削除
P 42 選択肢 P 43 解答D	⑮ 被保険者	⑮ <u>一般被保険者</u>
P 43 完成文 2のア 3行目 2のイ 2行目 択一のカギ 3行目	被保険者	<u>一般被保険者</u>
P 44 問題文 2	—	<u>個別延長給付を受けている受給資格者については、当該個別延長給付が終わった後でなければ広域延長給付、全国延長給付及び訓練延長給付（第24条第1項又は第2項の規定による基本手当の支給をいう。以下同じ。）は行わず、<b>D</b>を受けている受給資格者については、当該<b>D</b>が終わった後でなければ<b>E</b>及び訓練延長給付は行わず、<b>E</b>を受けている受給資格者については、当該<b>E</b>が終わった後でなければ訓練延長給付は行わない。</u>
P 47 完成文 2	—	<u>個別延長給付を受けている受給資格者については、当該個別延長給付が終わった後でなければ広域延長給付、全国延長給付及び訓練延長給付（第24条第1項又は第2項の規定による基本手当の支給をいう。以下</u>

		同じ。)は行わず、広域延長給付を受けている受給資格者については、当該広域延長給付が終わった後でなければ全国延長給付及び訓練延長給付は行わず、全国延長給付を受けている受給資格者については、当該全国延長給付が終わった後でなければ訓練延長給付は行わない。
P44 問題文3	—	<p>訓練延長給付を受けている受給資格者について個別延長給付、<u> D </u>又は <u> E </u>が行われることとなったときは、これらの延長給付が行われる間は、その者について訓練延長給付は行わず、<u> E </u>を受けている受給資格者について個別延長給付又は <u> D </u>が行われることとなったときは、これらの延長給付が行われる間は、その者について <u> E </u>は行わず、広域延長給付を受けている受給資格者について個別延長給付が行われることとなったときは、個別延長給付が行われる間は、その者について広域延長給付は行わない。</p>
P47 完成文3	—	<p>訓練延長給付を受けている受給資格者について個別延長給付、広域延長給付又は全国延長給付が行われることとなったときは、これらの延長給付が行われる間は、その者について訓練延長給付は行わず、全国延長給付を受けている受給資格者について個別延長給付又は広域延長給付が行われることとなったときは、これらの延長給付が行われる間は、その者について全国延長給付は行わず、広域延長給付を受けている受給資格者について個別延長給付が行われることとなったときは、個別延長給付が行われる間は、その者について広域延長給付は行わない。</p>

P84 問題文 1 3行目	<u>A</u> において、	<u>A</u> <u>（待期期間が経過した後に当該教育訓練を開始した場合に限る。）</u> において、
P85 完成文 3行目	教育訓練を受け、当該教育訓練を修了した場合において、	教育訓練を受け、当該教育訓練を修了した場合 <u>（待期期間が経過した後に当該教育訓練を開始した場合に限る。）</u> において、
P86 問題文 1 7行目 P88 完成文 7行目	利用する場合に支給するものとする。	利用する場合 <u>（待期期間が経過した後に保育等サービスを利用する場合に限る。）</u> に支給するものとする。
P90 問題文（2） 下から6行目 P93 完成文（2） 下から5行目	翌日から起算して1か月以内に	翌日から、 <u>当該者に該当するに至った日の直前の一般被保険者又は高年齢被保険者でなくなった日から起算して4年を経過する日までの間（加算された期間が4年に満たない場合は、当該期間の最後の日までの間）</u> に
P98 完成文イ 2行目	一般被保険者又は高年齢被保険者として雇用された者（当該専門実践教育訓練を受け、	一般被保険者又は高年齢被保険者として雇用された者 <u>（当該専門実践教育訓練を受け、修了した日の翌日から起算して1年以内に雇用された者（当該専門実践教育訓練を受け、</u>
P130・131 P142・143 補足	※平成29年度から平成31年度までの各年度においては、本則による国庫の負担額の「100分の10」に相当する額を負担する。	